

発行所
医療法人財団五省会西能病院
〒930 富山市五福1130
TEL (0764) 41-2481(代)
発行人 西能 正一郎

五省会ニュース

五省

- 一 至誠に悔るなりしか
- 一 言行に恥づるなりしか
- 一 氣力に盡さるなりしか
- 一 努力に憾なきなりしか
- 一 不精に負ふなりしか

医薬分業がスタート

病院で処方せん ⇒ 院外薬局で調剤



院外薬局で薬を受ける患者さん

役割と責任の分担を明確に 患者さんたちは戸惑い気味

西能病院では医療の質的向上を図るため、五月一日から医薬分業に踏み切った。外来の患者さんには、これまで病院内の薬剤部で薬を渡していたが、医師は処方せんを渡すだけで、薬は院外の保険薬局で渡すことになったもの。掲示や領布で、この趣旨の徹底を図っていたが、スタート時には戸惑いが多かった。そこで、処方せんを渡すさい、係員が説明して理解を求めたので、患者さんたちは納得していた。

一方、保険薬局でも説明を求めている。早い調剤につとめていた。つぎは薬局で初日に聞いた患者さんたちの声。

「医療は医師、薬は薬剤師が国の方針だから、ちょっとした不便はがまんする」(男・68歳) 「少しでも早く薬をもらえればいいが」(女・50歳) 「自分が飲んでる薬のことよく知っておきたい」(男56歳)

「薬剤師が国の方針だから、ちょっとした不便はがまんする」(男・68歳) 「少しでも早く薬をもらえればいいが」(女・50歳) 「自分が飲んでる薬のことよく知っておきたい」(男56歳)

薬剤の副作用と濫用の予防に 西能院長のはなし

「当院では、厚生省の推進している医薬分業の動きに従い、院外処方せんと併行して、多種の薬剤を適切に服用していただくために、病院と保険薬局との二重

西能理事長が診療に復帰

不慮の事故で療養していた西能理事長が、お蔭さまで回復いたしましたので、四月一日から診療に復帰いたします。

公立病院は研究中

医薬関係者の説明によると、富山県の医薬分業はあまり進んでいない。公立病院など大きな医療機関で切り換えたところはなく、研究中だとい

経済大国の将来

西能 竝

情報の戦いといわれた、湾岸戦争は、予想外に早い終結宣言となったが、多くの問題点を残し、その余韻は、今も残っている。

全世界の注目の中で、アメリカ、ソ連を中心にヨーロッパ、アラブ諸国はそれぞれ立場で外交政策を駆使して、国際社会への進出を主張し、かけ引きがなされた。

我が国、日本は、敗戦国という歴史的立場と、日本国憲法の縛りから積極的な活動は制限され、観戦者の立場となった。わずかに国連協力の名目での平和支援の是非について議論されたが、その対応は遅く、形式的であり、日本の政治、外交姿勢に国民の不満を残す結果となった。

結局、今回の戦争は、アメリカの力の偉大さと決断のあざやかさを全世界に再認識させてピリオド

ほど遠い生活のゆとり

医療の現場でも一層の工夫が必要

がであらうか。かつて、日本の住居を免小屋と嘲笑されたように、生活環境や文化水準においては、伝統ある欧米諸国に比べ、まだまだかなりの遅れを感じる。戦後、四十数年間経済再建を第一として、努力された結果は、世界に誇れる見事なものであるが、ゆとりある生活の確保はこれからの課題であろう。最近、医療の現場で看護婦不足の問題がクローズ

私達、医療の現場では患者さんの治療とサービスを優先するため、一般企業とは異なった性格を有するので、一層の工夫が必要である。全職員で協力し、一歩ずつでもゆとりと希望のある職場をめざしたいものである。

あすなろ

脳の研究が進むにつれて、いろいろな働きがわかってきた。その中で面白いのは左脳と右脳の働きの違い。

左脳は言語脳といわれ、言語や論理的思考、計算など分析的働きをするのに対し、右脳は音楽、絵画などのように感覚的、直観的にイメージとしてとらえる働きをするという。だから、たとえば耳から入る音を左右のどちらの脳で処理するかで理解の仕方が違ってくる。有名なのが虫の音、水の音など自然の響き。日本人はそれを左の言語脳で処理しているの分析して聞き分け特別の思いを抱く。一方、欧米や中国、韓国など外国人のほとんどはこれを右の音楽脳で処理するから一括して雑音、騒音として聞き捨てしてしまう。

次に、男女差についてだが左の言語脳の発達には女性の方が早いといわれる。点数で評価される学校の成績が幼少のころは女性が上回るのはそのためだろうか。では男女のいずれが早く衰退するか。これについて、このほど米ペンシルベニア大で興味深い新説を発表した。これによると、女性は右と左の脳細胞がほぼ同じ速さで退化するが、男性は左脳の退化が右に比べ二倍も早く、全体的に男性の脳細胞の萎縮の速さは女性の三倍だった。つまり脳の老化、ぼけるのは男性が早く、多いことを裏付けているわけだが、理由はホルモンのせいではないかという。

新人の抱負



誠意と責任をもって
長かった三年間の学生生活(看護専門学校)を終えて社会人となった今、励みになりました。(看護部 津川久美子)



身の引き締まる思い
高校を卒業して社会人の一員となり、とても身の引き締まる思いです。(看護部 石坂晴美)



惜しまずに努力を
高校を卒業して看護という未知の世界に足を踏み入れ、仕事と勉強が両



信頼されるよう勉強
この春、大学を卒業し、四月から勤めました。大学では、福祉の勉強をし



新鮮さを大切に
私は中途採用ですが、新卒のフレッシュな方達と共に研修を受ける事が

できました。今、とても新鮮な気持ちです。この気持ちを大切に、一日も早く西能病院の職員として一人前になれるよう努力していきたいと思っています。よろしくお願ひ申し上げます。(医事課 今井由志美)

「長生きの秘訣を聞かせて下さい。」
「それは、見たり、聞いたり、話したりすることや、病い気からさうじやろう。自分で病いをつくつて、自分の病いを話したり、人の病いを聞いてあげたりして病いを軽く、心配しないで、おおらかにすごすこと。」

長生きのすずめ

「長生きの秘訣を聞かせて下さい。」
「それは、見たり、聞いたり、話したりすることや、病い気からさうじやろう。自分で病いをつくつて、自分の病いを話したり、人の病いを聞いてあげたりして病いを軽く、心配しないで、おおらかにすごすこと。」

「長生きの秘訣を聞かせて下さい。」
「それは、見たり、聞いたり、話したりすることや、病い気からさうじやろう。自分で病いをつくつて、自分の病いを話したり、人の病いを聞いてあげたりして病いを軽く、心配しないで、おおらかにすごすこと。」

「長生きの秘訣を聞かせて下さい。」
「それは、見たり、聞いたり、話したりすることや、病い気からさうじやろう。自分で病いをつくつて、自分の病いを話したり、人の病いを聞いてあげたりして病いを軽く、心配しないで、おおらかにすごすこと。」

「長生きの秘訣を聞かせて下さい。」
「それは、見たり、聞いたり、話したりすることや、病い気からさうじやろう。自分で病いをつくつて、自分の病いを話したり、人の病いを聞いてあげたりして病いを軽く、心配しないで、おおらかにすごすこと。」

「長生きの秘訣を聞かせて下さい。」
「それは、見たり、聞いたり、話したりすることや、病い気からさうじやろう。自分で病いをつくつて、自分の病いを話したり、人の病いを聞いてあげたりして病いを軽く、心配しないで、おおらかにすごすこと。」

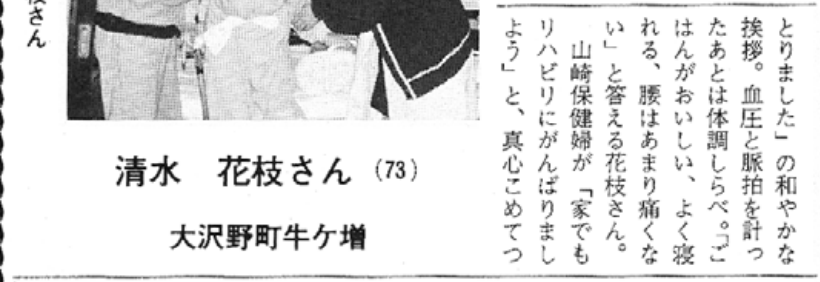
「長生きの秘訣を聞かせて下さい。」
「それは、見たり、聞いたり、話したりすることや、病い気からさうじやろう。自分で病いをつくつて、自分の病いを話したり、人の病いを聞いてあげたりして病いを軽く、心配しないで、おおらかにすごすこと。」

「長生きの秘訣を聞かせて下さい。」
「それは、見たり、聞いたり、話したりすることや、病い気からさうじやろう。自分で病いをつくつて、自分の病いを話したり、人の病いを聞いてあげたりして病いを軽く、心配しないで、おおらかにすごすこと。」

「長生きの秘訣を聞かせて下さい。」
「それは、見たり、聞いたり、話したりすることや、病い気からさうじやろう。自分で病いをつくつて、自分の病いを話したり、人の病いを聞いてあげたりして病いを軽く、心配しないで、おおらかにすごすこと。」

在宅看護 ふあれ

花枝さんは、夫の隆雄さん（七五）と一緒に一月から四月まで西能病院に入院して、左片麻痺で左足が自由に動かさず、花枝さんは家で転倒して第三腰椎骨折、隆雄さんは持病の喘息、肺炎で亡くなった。



花枝さんは、夫の隆雄さん（七五）と一緒に一月から四月まで西能病院に入院して、左片麻痺で左足が自由に動かさず、花枝さんは家で転倒して第三腰椎骨折、隆雄さんは持病の喘息、肺炎で亡くなった。

看護。担当は山崎敦子保健師です。「こんなに、元気、どう」「さつきから待つて、」と、真心こめてつらつと、花枝さん（73）と大沢野町牛ヶ嶋。

「長生きの秘訣を聞かせて下さい。」
「それは、見たり、聞いたり、話したりすることや、病い気からさうじやろう。自分で病いをつくつて、自分の病いを話したり、人の病いを聞いてあげたりして病いを軽く、心配しないで、おおらかにすごすこと。」

「長生きの秘訣を聞かせて下さい。」
「それは、見たり、聞いたり、話したりすることや、病い気からさうじやろう。自分で病いをつくつて、自分の病いを話したり、人の病いを聞いてあげたりして病いを軽く、心配しないで、おおらかにすごすこと。」

「長生きの秘訣を聞かせて下さい。」
「それは、見たり、聞いたり、話したりすることや、病い気からさうじやろう。自分で病いをつくつて、自分の病いを話したり、人の病いを聞いてあげたりして病いを軽く、心配しないで、おおらかにすごすこと。」

健康法の問題

「健康法の問題」
「健康法の問題」

「健康法の問題」
「健康法の問題」

「健康法の問題」
「健康法の問題」

「健康法の問題」
「健康法の問題」

「健康法の問題」
「健康法の問題」

夏かぜは

「夏かぜは」
「夏かぜは」

「夏かぜは」
「夏かぜは」

「夏かぜは」
「夏かぜは」

「夏かぜは」
「夏かぜは」

「夏かぜは」
「夏かぜは」

症状をよく観察して診療を

「症状をよく観察して診療を」
「症状をよく観察して診療を」

「症状をよく観察して診療を」
「症状をよく観察して診療を」

「症状をよく観察して診療を」
「症状をよく観察して診療を」

「症状をよく観察して診療を」
「症状をよく観察して診療を」

「症状をよく観察して診療を」
「症状をよく観察して診療を」

介護や家事を 家族の負担軽減が目的

「介護や家事を 家族の負担軽減が目的」
「介護や家事を 家族の負担軽減が目的」

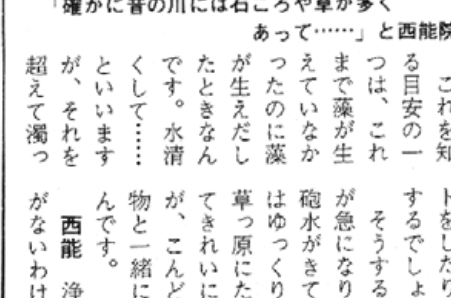
「介護や家事を 家族の負担軽減が目的」
「介護や家事を 家族の負担軽減が目的」

「介護や家事を 家族の負担軽減が目的」
「介護や家事を 家族の負担軽減が目的」

「介護や家事を 家族の負担軽減が目的」
「介護や家事を 家族の負担軽減が目的」

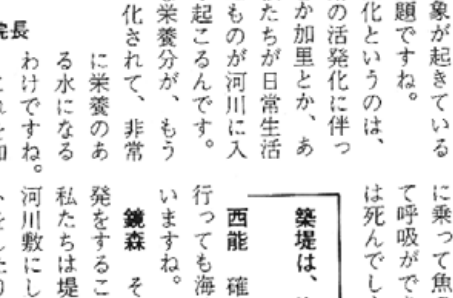
「介護や家事を 家族の負担軽減が目的」
「介護や家事を 家族の負担軽減が目的」

私たちの環境は? ③



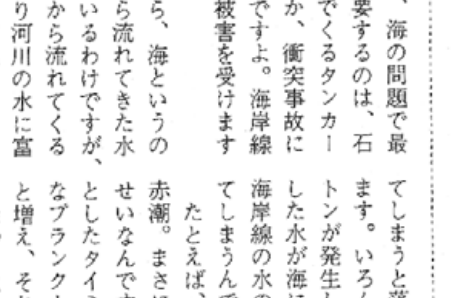
「私たちの環境は?」
「私たちの環境は?」

対談



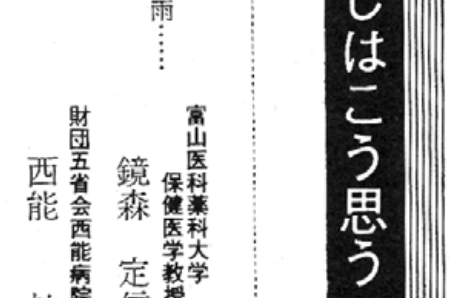
「対談」
「対談」

わたしはこう思う



「わたしはこう思う」
「わたしはこう思う」

海水・農薬汚染、酸性雨……地球号は重大な危機状況に



「海水・農薬汚染、酸性雨……地球号は重大な危機状況に」
「海水・農薬汚染、酸性雨……地球号は重大な危機状況に」

新しい息吹きを

⑬

MR I検査は、寝たまま任意の断面が得られ、従来の診断装置では不可能だった脊椎、脊髄、大動脈系、四肢など臓器の直接描写がより鮮明で正確な画像が得られます。臨床応用範囲も広がり、今や欠くことのできない

画像センター



MR I操作コーナーで放射線技師と打ち合わせる 鍵課長(後ろ)

病院だより

四月

一日〓五階ホールで新入職員五人の入職式。
一日〓六日〓五階小会議室で新入職員の研修。

大上氏が二位当選

七日〓五省会評議員、大上紀美雄氏は、県議選(富山市、定数十三人)で一万三千七十二票を獲得して二位で当選した。三期目。
九日〓五階小会議室で誕生会。該当者八人。

入院患者さんが花見の会



十二日〓三階慢性病棟の患者さん二十一人が看護婦の付き添いで、午後から花見の会。通院バス

患者さんには細かく説明 病巣の早期発見、診断に貢献

アピン、ネットワーク等の金属類は画像に悪影響を与えます。ポケットベル、アナログ時計、磁気カード等は使用不能となる可能性があります。検査は、まず鮮明な画像を撮る為に専用のコイルをセットします。検査部位の位置決めをし、装置の中に入り検査を開始します。検査時間は部位によって異なりますが、おおむね一時間ぐらいかかります。患者さんにリラックスして検査をうけてもらう為にBGMをかけておられます。

また、検査を受ける患者さんの多くはMR I装置の小さくて狭い穴へ入ることにや、検査中に装置から発生する音等への不安を抱いておられると思えます。それで検査に入る前に担当者が検査の目的等を患者さんに細かく説明して、検査への理解を深めていただいております。

このように画像センターにおけるMR IとX線CTは、院内の患者さんにもより院外の医療機関にも大きく門戸を開いており、病巣の早期発見診断に大いに貢献しております。

(レントゲン室課長・鍵 眞)

検査は、まず鮮明な画像を撮る為に専用のコイルをセットします。検査部位の位置決めをし、装置の中に入り検査を開始します。検査時間は部位によって異なりますが、おおむね一時間ぐらいかかります。患者さんにリラックスして検査をうけてもらう為にBGMをかけておられます。

一方、X線CTは、比較的短時間で体の輪切り像が得られ、脳出血、脳梗塞、脳腫瘍、交通事故等による頭部外傷、胸部腹部疾患等全身部位の診断に威力を発揮しております。

五月

十四日〓五階小会議室

十八日〓入院患者さん二十一人が五階ホールで統一地方選挙の不在者投票。
二十六日〓中新川郡連合婦人会総会(五百石公民館)で、山本看護部長が「健やかに生きる」と題して講演。そのあとリズム体操を指導。
二十八日〓健康ウォーク「神通川を歩こう」に救護班。
二十九日〓あんまマッサージ指圧師、鍼師、灸師の資質向上を図る講習会(富山市社会福祉センター)で西能院長が「整形外科領域における診療」と題して講演。
三十日〓院外健康教室(五福公民館)で山本看護部長が「ストレス解消法」を講演、このあと健康体操。

西能理事長の復帰 大上評議員の県議当選 五階ホールで祝賀会

大上紀美雄氏(五省会評議員)の県議当選と、西能理事長復帰の祝賀会は、四月十日夜、五階ホールで職員多数が参加して開いた。西能院長、木下互助会会長がお祝いの言葉をのべたあと、花束を贈呈した。

大上県議は「三期目を高得点で当選できたのは皆さんのおかげだ。期待に添えるよう頑張る」。西能理事長は「生き返って感謝無量だ。私が不在の六カ月間、職員の方々に病院の勢いを落とすことなく頑張ってもらった。心からお礼を申し上げる」と、それぞれ挨拶した。



花束を受ける西能理事長(左)と大上県議

嬉しかった信頼関係 風邪に振り回された五日間

私たち看護婦二人は、藤園女子高校の沖繩方面修学旅行に救護班として付き添いました。

四月五日(三月)で参加生徒は三百六十九人(現三年生)でした。富山からバスで大阪空港へ。全日空便で那覇に着き、都ホテルで宿泊が一日目でした。

ところが、旅行前から風邪がまんえんしてきてんやわんや。私はバスから三十九度の熱で鼻血をだした生徒にかけつきり。もう一人も、風邪で高熱の生徒の面倒をみていました。そして、一日に十数人

修学旅行の研修報告

「具合が悪い」といつてきました。それ体温計、それ薬と、休み暇もありません。とうとう持参の風邪薬がなくなり、薬局で買い求めるという羽目になりました。

もう「太陽と花と海」どころではありません。風邪に振り回された五日間でした。

そんな中で、看護婦を頼ってくる生徒との間に深い信頼関係が生まれたのが嬉しかったです。

(看護部・長谷近子)

看護婦国家試験合格者(四月二十三日付)
野原かつみ、開沢真由美、長谷川恵子、平野多佳得、津川久美子
准看護婦認定試験合格者(富山県、三月)
杉本春美、二塚はるか、前田紀子、松井晶代。

診療体制のご案内

休日診療 (日曜日・祝日)		平日診療 (月曜日～土曜日)	
午前8時30分～午後5時	整形外科	午前8:30～12:00 午後4:00～7:00	整形外科
	内科	午前9:00～12:00 午後3:00～5:00 (火・金曜日は7:00)	神経内科外来
	リハビリテーション科	午前8:30～12:00 午後1:00～7:00	泌尿器科外来
			在宅看護・診療
			木・金曜日 午後1:30～4:00
			栄養指導 月曜日～土曜日 午前10:00～11:00

救急出動 OK

もし、救急車が必要でしたら、連絡して下さい。お迎えに上がります。常時2台待機しています。

